平成２７年６月吉日

各都道府県市町村教育委員会教育長　様
各国立大学法人・公立・私立中学校長　様
各中学校技術・家庭科担当者　様
関係各位

第５４回全日本中学校技術・家庭科研究大会
三重大会　大会運営委員長　廣田 隆延

第５４回全日本中学校技術・家庭科研究大会
第５２回東海・北陸地区中学校技術・家庭科研究大会
平成２７年度三重県中学校技術・家庭科研究大会

三 重 大 会 の ご 案 内 （最終案内）

平成２７年１１月１１日（水）理事研修会、１２日（木）全体会、１３日（金）分科会

時下、皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度、第５４回全日本中学校技術・家庭科研究大会ならびに第５２回東海・北陸地区中学校技術・家庭科研究大会を三重県で開催することとなりました。

本研究会では研究主題を「生活の中で活かす確かな実践力の育成～安全・安心な生活の視点を導入した授業の工夫～」として、技術・家庭科教育の充実発展を目指し、実践的な研究を進めております。

皆様におかれましては、本研究大会に是非とも参加していただき、ご指導、ご助言を賜りますようご案内申し上げます。

大 会 開 催 要 項

１　主　催　全日本中学校技術・家庭科研究会
東海・北陸地区中学校技術・家庭科研究会
三重県中学校技術・家庭科研究会

２　後　援　文部科学省、三重県教育委員会、国立大学法人三重大学教育学部、桑名市教育委員会、鈴鹿市教育委員会、津市教育委員会、伊賀市教育委員会、松阪市教育委員会
全日本中学校長会、三重県中学校長会、三重県産業教育振興会
日本教育公務員弘済会三重支部、日本産業技術教育学会
公益社団法人全国中学校産業教育教材振興協会

３　期　日　平成２７年１１月１１日（水）～１３日（金）
１１日（水）【理 事 研 修 会】　グリーンパークホテル津
１２日（木）【全体会・講演会】　三重県総合文化センター
１３日（金）【公開授業・分科会】　三重県内中学校　７会場８分科会

４　研究主題　生活の中で活かす確かな実践力の育成
～安全・安心な生活の視点を導入した授業の工夫～

＜主題設定の理由＞

知識基盤社会の時代といわれる近年の社会構造の中、学校教育では「生きる力」を育むことが重要視されている。技術・家庭科においては、技術と社会や環境とのかかわりについての理解を通して、知識や技術を獲得し、それらを主体的に活用する力が求められている。一方、子どもたちの生活はますます便利になり、獲得した知識や技術を主体的に活用する経験は乏しくなったと考えられる。そこで、本教科において、実践的・体験的な学習を通して、知識や技術の獲得だけではなく、それらを活用する実践力を育成することが必要であると考えた。また、社会における安全・安心の意識の高まりを受け、生活に直結した教科として、この視点を導入し、授業の工夫を図ることが今後の生活の中で、獲得した知識や技術を主体的に活用する力を育むためには重要であると考えた。

以上のことより、本研究では、技術・家庭科の趣旨やねらいを踏まえ、安全・安心な生活の視点を導入した授業の工夫を図ることを通して、獲得した知識や技術を生活の中で活かすことのできる確かな実践力を備えた生徒の育成を目指して、本主題を設定した。

５　全体会指導助言

文部科学省　初等中等教育局　教育課程課　教科調査官
文部科学省　生涯学習政策局　情報教育課　教科調査官
国立教育政策研究所　教育課程研究センター研究開発部　教育課程調査官　上野　耕史　様
文部科学省　初等中等教育局　教育課程課　教科調査官
国立教育政策研究所　教育課程研究センター研究開発部　教育課程調査官　筒井　恭子　様

６　記念講演

演題「安全な農畜産物の生産と加工販売」
講師　株式会社伊賀の里モクモク手づくりファーム　会長　木村 修　氏

＜講師略歴＞

1975 年、同志社大学経済学部卒業を卒業。同年、三重県経済農業協同組合連合会に入社。1993 年、（有）農業法人モクモク代表取締役に就任。ファクトリーパーク「伊賀の里モクモク手作りファーム」をオープンする。2003 年、農業の六次元化の実践と雇用の場の創出、地域の農業者とのネットワーク化を図ったとして、内閣官房、経済産業省より「地域おこしに燃える人」に選定され受賞。2009 年、総務大臣より「地域力創造アドバイザー」に認定。2010 年、内閣府行政刷新会議委員となる。主な著書に「新しい農業の風はモクモクからやってくる」、「おもしろ『農』経営教本」「ただいま大奮闘」がある。また、NHK「人間マップ」、「ルソンの壺」、TBS「夢の扉」などに出演。

７　日程

○１１月１１日（水）　東海・北陸地区理事研修会　１３：００～
　　全日中理事会　１５：００～
　　情報交換会　１７：００～

○１１月１２日（木）全体会・講演会

9:10	9:40	10:40	12:20	13:40	14:50	16:00	16:30
受付	開会式	全体発表 研究協議	昼食・休憩	指導講評	記念講演	閉会式	

○１１月１３日（金）授業公開・分科会

8:40	9:10	9:50	10:40	10:50	12:00	13:00	14:20	14:40
受　付	開会式	公 開 授 業	休憩	授業研究 研究協議	昼食 休憩	研究協議 指導講評	閉会式	

＊第４・５分科会は９：５５、第８分科会は９：４５から授業が始まります

８　会場

○１１月１１日（水）　理事研修会会場
グリーンパークホテル津　　電話　059-213-2111
津市（JR、近鉄津駅隣）

○１１月１２日（木）　全体会・講演会会場
三重県総合文化センター　　電話　059-233-1111

○１１月１３日（金）　授業公開・分科会会場
三重県内中学校（７会場）

アクセス
電車　ＪＲ，近鉄，伊勢鉄道「津駅」西口バス停より徒歩 20 分
バス　津駅西口バス停「総合文化センター」行き　「総合文化センター前」下車徒歩５分
車　伊勢自動車道「津 IC」→約 10 分/伊勢自動車道「芸濃 IC」→約 15 分

９　分科会

分科会	提案内容	会場	授業者（所属校）	提案発表者（所属校）
第１分科会	A　材料と加工に関する技術	津市立朝陽中学校	中村　元昭 津市立朝陽中学校	中村　規久 津市立東橋内中学校
第２分科会	B　エネルギー変換に関する技術	桑名市立陵成中学校	白井　雅浩 桑名市立陵成中学校	山本　太郎 桑名市立成徳中学校
第３分科会	C　生物育成に関する技術	鈴鹿市立神戸中学校	古市　裕太 鈴鹿市立千代崎中学校	山中　喜宏 鈴鹿市立鈴峰中学校
第４分科会	D　情報に関する技術	伊賀市立青山中学校	大黒屋　太 伊賀市立青山中学校	澤　二朗 伊賀市立城東中学校
第５分科会	A　家族・家庭と子どもの成長	三重大学教育学部附属中学校	吉岡　良江 三重大学教育学部附属中学校	吉岡　良江 三重大学教育学部附属中学校
第６分科会	B　食生活と自立	鈴鹿市立神戸中学校	別所　真理子 鈴鹿市立神戸中学校	堤　博江 鈴鹿市立白鳥中学校
第７分科会	C　衣生活・住生活と自立	松阪市立中部中学校	徳田　雅美 松阪市立中部中学校	鳥居　陽子 多気町松阪市学校組合立多気中学校
第８分科会	D　身近な消費生活と環境	津市立橋北中学校	田中　かおり 津市立橋北中学校	井ノ口　敦子 津市立西橋内中学校

第１分科会　材料と加工に関する技術

津市立朝陽中学校
〒510-0304　津市河芸町上野 2010
TEL 059-245-0064　FAX 059-245-0605

生産者の視点を取り入れた材料加工の実践

材料の選定では、三重県の林業について学習し、県産材を使用することが、防災につながることを学んだ。構造の学習では、シミュレーションソフトを活用した。製作では、消費者のニーズや安全・安心を考えた設計を、生産者の視点を取り入れて考えた。この授業では、製作品の設計をもとに、安全・安心な生活の視点から自分の考えを整理し、「話す」「聞く」活動を通して言語活動を充実させる。その中で「新たな気づき」により、考えを深め工夫し創造する能力の育成を目指した授業を展開する。

会場案内図・アクセス
近鉄名古屋線 豊津上野駅下車 徒歩１５分
伊勢鉄道 河芸駅下車 徒歩１０分

＊公開授業以外は河芸公民館で行います

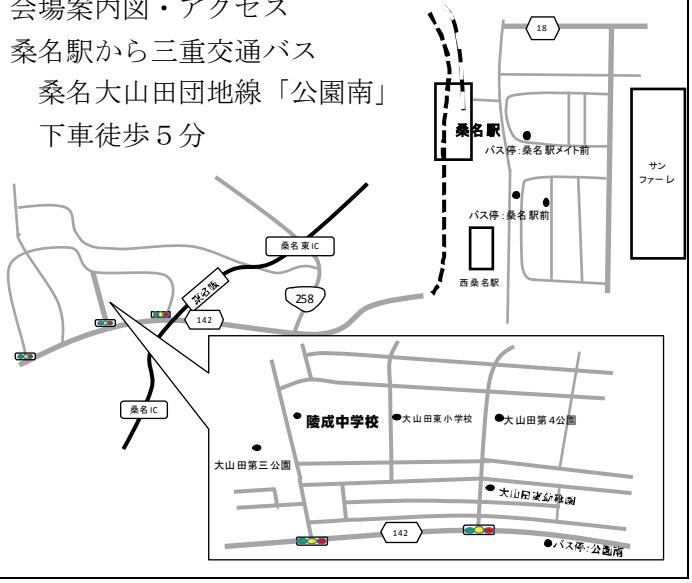
第２分科会　エネルギー変換に関する技術

桑名市立陵成中学校
〒511-0901　桑名市筒尾８丁目 12
TEL 0594-31-6838　FAX 0594-32-1507

生活の中で活かされるエネルギーに関する技術に気づく実践

発電、送電やエネルギー変換の仕組みを学ぶとともに、回路設計を取り入れた製品の設計・製作を題材とする。振動で倒れた際にライトの点灯やブザーが鳴るなどの機能をもったものを製作する。この授業では、回路設計の経験から製作品に対する評価をするとともに、改善策を考える授業を展開する。

会場案内図・アクセス
桑名駅から三重交通バス
桑名大山田団地線「公園南」
下車徒歩５分



第３分科会　生物育成に関する技術

鈴鹿市立神戸中学校
〒513-0038　鈴鹿市十宮町 1335
TEL 059-382-0305　FAX 059-382-3757

葉物野菜を題材とした複数の視点から評価する栽培に関する実践

葉物野菜を題材として、生産者と消費者の視点から食糧栽培の最適化を考える。その際、生産性や品質、食の安全性等を考慮して栽培計画を立て、管理方法を選択、創意工夫する。この授業では、１度目の栽培の成果や課題から改善点を考え、より安全で、市販品と同等の葉物野菜を育てるための栽培計画を立てる授業を展開する。

会場案内図・アクセス
ＪＲ関西本線 河曲駅下車１５分
近鉄鈴鹿線 鈴鹿市駅下車２５分 タクシー５分

第４分科会　情報に関する技術

伊賀市立青山中学校
〒518-0226　伊賀市阿保 1870
TEL 0595-52-1000　FAX 0595-52-0057

自動車と信号機を題材とした計測・制御学習の実践

問題解決能力を育み、安全・安心な生活について考える題材を研究している。制御教材「ロボティスト」は、パーツがブロックタイプで、生活の中で使われている計測・制御機器を具体的にイメージした題材の設定ができ、センサの位置や形状の改良など、生徒の創意工夫を実現しやすいものである。この授業では、身近な題材として「自動運転車モデル」を取り上げ、障害物を回避しながら目的地に安全・安心にたどり着くプログラミングを展開する。

会場案内図・アクセス
近鉄大阪線　青山町駅下車　徒歩２５分
青山町駅から三重交通バス「桐が丘一丁目」下車徒歩５分

第５分科会　家族・家庭と子どもの成長

三重大学教育学部附属中学校
〒514-0062　津市観音寺町 471
TEL 059-226-5281　FAX 059-226-5282

幼児との関わり方を工夫する触れ合い体験学習を中心に据えて　―主体的に考え、実践できる生徒の育成―

[幼児とのかかわり方の工夫] [安全・安心の視点を導入した授業の工夫]［基礎的な知識や技術を活用し、実践力を育むための工夫］等により、生徒の幼児に対する関心・理解を深めるとともに、安全・安心な暮らしの実現に向けて、主体的に考え、創造する実践力と態度の育成を目指し、研究を進めてきた。
この授業では、第１回目の幼児との触れ合い体験の振り返りを基にして、第２回目の触れ合い体験を成功させるために仲間と学び合う授業を展開する。

会場案内図・アクセス
ＪＲ・近鉄津駅西口から徒歩２０分
タクシー５分

第６分科会　食生活と自立

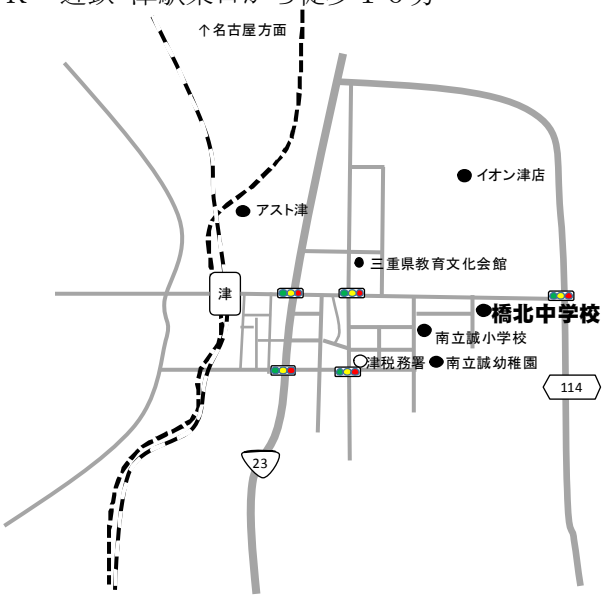
鈴鹿市立神戸中学校
〒513-0038　鈴鹿市十宮町 1335
TEL 059-382-0305　FAX 059-382-3757

弁当づくりを通して安全・安心な食生活を考え実践できる生徒の育成

「お弁当の日」に向けて、ハンバーグ選びを題材に食品選択と調理の工夫を様々な視点から学習する。この授業では、これまでの体験学習を通して気づき・考え・学んだことから、自分の状況にあった答えを導き出す。さらに自分の食生活を工夫し、豊かにする授業を展開する。

会場案内図・アクセス
ＪＲ関西本線　河曲駅下車１５分
近鉄鈴鹿線　鈴鹿市駅下車２５分　タクシー５分

第７分科会　衣生活・住生活と自立	
松阪市立中部中学校 〒515-0054　松阪市立野町 1344 TEL 0598-21-0462　FAX 0598-21-8104	会場案内図・アクセス 松阪駅から三重交通バス飯南波瀬線 飯南松阪高校線「中部中学校口」 下車徒歩１０分
和服を題材とした社会や環境等を考慮した衣服を選択するための実践力の育成	
安全で快適な素材を選び、安心して着用できる衣服選択の知識を身に付けるため、衣服の特性や素材である布の成り立ちなどの様々な視点から衣生活について学習する。この授業では、地元の伝統工芸品である「松阪木綿」を通して、素材の特徴や和服について理解を深めながら、日常生活や環境を考慮した安心で快適な衣生活を送るために、素材選びから考えられる実践力を育成する授業を展開する。	

第８分科会　身近な消費生活と環境	
津市立橋北中学校 〒514-0003 津市桜橋２丁目 38-1 TEL059-228-3114　FAX059-229-1779	会場案内図・アクセス ＪＲ・近鉄 津駅東口から徒歩１０分
循環型社会を目指して生活を見直すと共に、環境に配慮した消費生活の工夫と実践	
環境と生活のかかわりについて、地域と連携しながら環境に配慮した消費生活を送るための実践を進める。この授業では、衣・食・住・その他の４つのグループに分かれて、自分や家族が継続して実践できる計画「環境アクションプラン」に取り組み、その成果と課題解決策の交流の授業を展開する。	

１０　大会参加費（資料代）・・・・・・・・・・・・・・４，０００円
　　弁当・お茶代（希望者）・・・・・・・・・・・・・・１，０００円

１１　大会参加・昼食・宿泊申し込みについて

(1)申込期間　　平成２７年８月１日（土）～平成２７年９月２５日（金）
(2)申 込 先　　下記 Web サイトより個人で申込登録をしてください。なお、各県の参加申し込み状況については、各県事務局長に通知します。
(3)申込方法　　下記 Web サイトより手順に従って申し込み登録をしてください。
(4)そ の 他　　大会事務局に振り込まれた大会参加費等は返金できません。欠席等の場合は、他の参加者に領収証を託し、受付にて大会資料をお受け取りください。
(5)大会申込等　http://sangikaken.sakura.ne.jp/　もしくは　三重県中学校技術・家庭科研究会　で検索

１２　大会事務局　　鈴鹿市立平田野中学校　　渥美　勇輝　〒513-0836　鈴鹿市国府町 9105 番地の１
TEL　059-378-0126　　FAX　059-378-4895
MAIL　atumi204004@yahoo.co.jp　URL　http://sangikaken.sakura.ne.jp/